

いちご栽培管理 (H30.6.)

(有) 丸 富

5 月前半は近日点で生殖生長になり、害虫の発生が多く、果実も急に熟れた。後半は天気が不安定で、気温も大きく変動した。ランナーが多く発生した。

親苗管理

ランナーの発生を促進するために、追肥（又は液肥）を行う。

ランナーの発生促進に**笑顔 1,000 倍**（又は**天地の恵み 500 倍**）と**サンミネーラ 10,000 倍**を数回、散布する。

抵抗性強化

育苗は水管理と排水が大切。まず、第一に物理性（水管理）、次に化学性（肥培管理）。

病害対策でポット土に**ハイプロ**を**5%**混ぜる。雨天時の泥はねが原因で土壤病害が拡大することが多い。

事前対策で、予防に株元まわりへ**ハイプロ**を敷く。

窒素過多による病害の予防に**サンミネーラ 10,000 倍**を灌水時に混用する。又は**50 cc/10a** 灌水する。

軟弱徒長予防

寒冷紗やビニールなど、被覆資材による遮光で、やや軟弱徒長する場合がある。

軟弱徒長予防に**カルスター 2~3g/ポット**を置き肥する。その後、カルシウムの転流促進に**サンミネーラ 10,000 倍**を灌水する。又は**サンミネーラ 50 cc/10a** 灌水する。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を1ヶ月に2~3回灌水する。

害虫対策

窒素過多になると、アブラムシが発生しやすい。満月頃はヨウムシやダニ、アザミヤマなどが盛んに繁殖する。

害虫対策に**バイオアクト TS 2,000~3,000 倍**を散布又は防除時に適宜混用する。

発根促進

苗づくりは根づくり！決して過言ではない。ただし、同じ根でも根の質で異なる。直根と細根のバランスが大切。新月頃は根病やウドンコ病が多くなる。茎葉充実と細胞強化を図る。

発根と細根の維持に**発根力 1,000 倍**と**GバランスDF 5,000 倍**を20~30日毎に灌水する。

緑化促進と茎葉充実に**サンミネーラ 3,000 倍**と**時を越えた贈り物 1,000 倍**を葉面散布する。

追肥(液肥)

元気なランナーを多く採取するには、栄養生長を維持するよう追肥する。

天地の恵み	200 cc/10a	} 5~7 日毎に灌水する場合 ※生育状況に合わせて増減する。
プロ液肥	1~2 kg/10a	
サンミネーラ	50~100 cc/10a	
バイオアクト TS	50~70 cc/10a	

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 100~150 cc、海藻のエキス 50g、K-40 100g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)